

多胎児育児のワンポイントアドバイス



出産祝い

みなさんは出産祝いを贈るとき品物をどのように選んでいますか。また反対に、何を贈られると嬉しいでしょうか。デパートのベビー用品売り場にはあらゆる商品が並べられていて、迷ってしまいます。また決まった予算の中で双子や三つ子に気の利いた贈り物を選ぶのはとても難しいことです。今回は出産祝いについて考えてみました。

【ベビ - 服】

出産祝いの定番ですが、多胎児の場合数が必要なので何枚貰っても嬉しいものです。また贈り主のほうも、お揃いや色違いなどきっと楽しみながら選んでくれるはず。お祝いに洋服を選ぶとき半年後の子供の大きさと季節を考えるとコレ、というように先を考えて選ぶことがありますが、双子や三つ子の場合もし赤ちゃんたちが標準より小さく生まれるとその季節になっても赤ちゃんの洋服のサイズがあわないことがあります。

また双子は同じ大きさだと思い込んでいる人も多いようですが、実際には大きさの違う双子はたくさんいます。その場合同サイズのお揃いを貰っても、お揃いとして着られません。三つ子や四つ子ではその差は更に大きくなるのが考えられます。ベビー服はできれば赤ちゃんが産まれた後にリクエストして、サイズもきちんと指定したほうが良いと思います。

【ベビーカー・ラック e t c】

友達や親戚が何人かで一緒にプレゼントをしてくれると言うなら思い切って甘え、大きなものを頼んでみましょう。大きくて高価な物の代表と言えばやはりベビーカー。このご時世で数万円する物を買うのは勇気が要りますが、数人がお金を出し合って買うと言うならそんなに大きな負担ではないでしょう。また一つなら大した出費にならなくても二つ買

うとなるとちょっと考えてしまう物にベビーラック、乗用玩具、三輪車などがあります。あまり早く貰ってしまうと置場所に困るものもあるので家のスペースと相談してリクエストした方が良いでしょう。

【記念になるもの】

親は実際に必要な物を買って揃えるだけで精一杯です。特に多胎児の場合、最低限の物を用意するとしても普通の二倍、三倍のお金がかかります。実用的ではないけれど記念になるとか、あったら嬉しいというような物にまで買う余裕はありません。例えば、それぞれの子供の名前と生年月日の入ったアルバムやフォトフレーム、ベビーリング、写真を元に手作りしてくれるそっくり人形、など挙げていくと限りがありませんが、お母さん自身が子供を産んだ記念に残しておきたいものを出産祝いとしてリクエストするのもいいかもしれません。

また世界にたった一つしかない手作り品も嬉しいですね。手芸が趣味という人には身に付けるものや普段使うものにイラストや名前を刺繍してもらうのもいいかも知れません。双子のお風呂入れにあると便利なバスローブなど、出産後母親自身が必要になる物も助かります。

プレゼントをリクエストするというのはとても気を使うことですが、せっかく貰っても実際には使いづらいものだったり趣味の合わないものだったら残念です。それなら「これがいい」とはっきりリクエストしたほうが相手も選びやすいはず。生まれてしまうとゆっくり考える暇は殆どないでしょうから、妊娠中にプレゼントに欲しいもののリストを作っておくというのはどうでしょう。その中から選んでもらえば先方も予算にあったものを選んでとても合理的ですね。(以上)